

特別編 お金と備え

今回の非常食情報は特別編として過去に掲載したマンガを厳選して掲載致します。

防災にかかるお金、キャッシュレス決済の落とし穴、賢い寄付の仕方など、今回は災害にまつわるお金の使い方を紹介します。



電子書籍『早わかり防災マニュアル2』
日本出版制作センターから好評発売中！

- 電子書籍 Kindle 版
- 定価：990円（税込）
- Amazon で発売中！

日本出版制作センターの書籍販売サイトもどうぞご利用ください！
<https://www.center-net.jp/sales>

現金は持ってる？



災害の時もお金は頼りになるわね
もしもの時の預金とか保険、公的支援制度...

現金は？ 持ってますか？

外出先から帰れなくなってタクシーやホテルを使うこともありますし、ふつうの買い物も...

停電したらカードも電子マネーも役に立たないわねえ

公衆電話も10円だけ

非常用持ち出し袋にも小銭を多めに入れておいた方がいいよね

金融機関が被災したら預貯金もすぐに引き出せるとは限りません

引き出し限度額にも注意が必要です

大事に保管してお



ちなみに東日本大震災ではキャッシュカードや預金通帳がなくても運転免許証やパスポートなどで本人確認ができれば預金を引き出せたようです

家族全員分コピーとってご

現金など大事なものは密封できるポリ袋に全部入れておくといいですね

万一お札が汚れたり破損してしまった場合も引きかえをしてもらえるので、あらかじめ下さいね！

3分の2以上残存 → 全額引きかえ
5分の2以上残存 → 半額引きかえ

知ってた～もやもやするって行けるの？

全額引きかえ

半額引きかえ

全額引きかえ

半額引きかえ

地震保険とは？



最近地震多いし... 地震保険入っておこうか

えーっ、もう住宅保険に入ってるでしょ？

たしかに心配だけど両方入る必要があるの？

住宅保険や火災保険では地震が原因で起きた火災や津波での家の損害は補償してくれないんですよ

あと地震保険は火災保険の加入が前提となります

火災保険にも入らなきゃいけないのか...

一体いくらかかるの？

保険料は都道府県によって異なります。契約年数による割引や所得控除もありますよ

寄付のしくみ



被災地に寄付したいけどテレビとかネット募金とか結局何が一番いいの？

お金を何に役立てたいかまずは支援金と義援金の違いを知りましょう

義援金は被災者に公平に分配されるお金です。救助活動費用などには使われません。被災者が受け取るまでに時間がかかるのが欠点です。

日本赤十字社や赤い羽根募金、テレビ、自治体が受け付けています

支援金はNPOやボランティア団体に寄付して救助や復旧に使ってもらえるお金です。細かい使いみちは団体が判断します。すぐに被災地で役立てられます。

災害発生直後は支援金のほうがいいのか？

賢く寄付しよう



災害の寄付金は控除を受けることができますよ

寄付金控除の対象となる団体に寄付した場合です

えっ税金が戻ってくるの？

領収書など証明するものが必要なので、年末まで大切にしておきましょう

ふるさと納税のしくみで自治体にも寄付できるのね

でも募金詐欺もよく聞出し、信用できる団体ってどうやって見分けられるの？

まずはホームページで活動報告や財務状況を公開しているかチェックしてみよう

寄付金の使いみちも見ておきたいですね

100円ショップでそろえる



よく考えたら持ち出し袋の中身ってほとんど100円ショップで買えるわね

そうですね、品揃え充実してますね

特におすすめなのはウェットティッシュやタオル、ラップ、ビニール袋、電池などの消耗品です

そう！食品や化粧品、防寒具などは好みや使い勝手が重要なので袋に入れる前に必ず試してみましょう

品質にかかわらずあれば使えるしローリングストックもできるものね

100均で便利な物も多くてつい余計に買っちゃうのよね

荷物が多すぎないように気をつけて！

単3電池が単1や単2として使えるグッズとか

わかる...